

TASHIRO

NEWS LETTER 107

発行 田代稚恵美ピアノ教室



大村パパ撮影

3月3日（土）にさわやかちば県民プラザに於いて、教室の25th Anniversary Concert が開催されました。今回は、その準備段階から、インフルエンザが猛威を奮い、私もダウン。リハーサル直前の週のレッスンをほぼお休みにせざるを得ない状況となりました。リハーサルもこんなに多くの欠席者が出たのは初めてのことであったと思います。曲のまとめも出来ない中で迎えたリハーサルでしたが、暗譜の出来ていなかった子達が暗譜をしている、通して聴いたことのない子達が堂々と演奏している姿に感動を覚えました。

それと同時に、私がまだまだ手をかけ過ぎているんだということも自覚しました。子ども達の力をもっと信頼して遠巻きに見守る姿勢を作っていくと、せっかく自分で出そうとしている芽を潰してしまう可能性もあることを認識しました。少し寂しく、そして誇らしく思った瞬間でした。

発表会当日は、係りのママ達が朝早くから駆けつけて下さいました。開演までの時間がスムーズでいい滑り出しとなりました。前の部だけ聴くつもりで来られたお客様も、子ども達の演奏に魅せられて、結局、終演までお聴き下さったとの嬉しいお声も多数頂きました。また、「発表会というより、先生の教えや意思を受け継いだ子ども達の間人劇を見せて頂いた気がします。」との身に余るお言葉も頂戴し、感動いたしました。私自身も、子ども達の中での「発表会」の位置付けが高いところにあるのを感じました。ステージ袖から一人ひとりをステージに送り出しておりましたが、それぞれがいつもとは違う表情。それも「いい演奏をした。」という心の表れかと思いました。演奏も、緊張感からいつものように指も体もコントロール出来ない中で、なんととしても最後まで諦めないで弾きたいという思いに溢れており、この子達の成長に胸が熱くなりました。

25周年おめでとうございました。昨日はとても感動的で愛溢れる素晴らしい発表会でした。改めて先生のお人柄を伺える発表会でした。
先生のお着物姿もとても素敵でした。

今回25周年という節目の発表会でアンサンブルまで出させて頂きありがとうございました。（中略）

まだ習い始めて間もない娘に対しても「舞台上に立ったら〇〇ちゃんも一人のピアニストなのよ！」と教えてくださいました。その一言で私たち親子の意識が変わりました。

どんな時でも娘を見捨てることなく、出来るようになるまで根気強く付き合ってくださいましたおかげで昨日の発表会を迎えることができました。
ありがとうございます。

いつでも一人一人に真剣に向き合ってください、先生の音楽に対して決して妥協を許さない姿や情熱を身近で感じていると、どんなに厳しいレッスンでも生徒さんや親御さん達が先生を信じ、ついていく意味が本当に良くわかります。昨日はそれがよくわかる発表会だったと思います。

本当にみなさん素晴らしかったです。

それから、先生の最後のお言葉、有永さんのお言葉、感動して胸が熱くなり涙が溢れてきました。こんなに素晴らしく感動的な発表会に参加できたこと、田代先生に出会えたこと、娘にたくさんの経験や素晴らしい出会いを与えてくださったことに心から感謝しております。

これからがまた楽しみです。

親子共々よろしくお願いたします。

25周年の記念すべき発表会、田代先生とその周りの方々の愛情をたくさん感じました。会場全体が愛に溢れて、幸せな空間でした。

娘がピアノ発表会をはじめて参加したのが、田代先生が一番思い出深いとおっしゃっていた3.11の震災の最中での発表会でした。あの日、余震が続く中懸命に弾く子どもの姿と田代先生のお心づかいに触れ、このお教室でピアノを弾いていけば、きっとステキなピアノを弾いていけるのではと思いました。

（中略）

娘の演奏を聴いて、感動して涙が出てきました。メンデルスゾーンと自分なりに向き合ってきたのがわかる演奏でした。左手のアルペジオを心配していましたが、克服して、美しく厚みのある演奏でした。先生の支えで、自分なりに時間を見つけて練習してきたのだなと思いました。田代ピアノスタジオの大樹の一枚の葉に成長できてよかったと感じました。田代先生のピアノ魂を栄養にすくすく育ってきました。

田代先生との出会いが、25年間どれほど子どもたちを音楽を通して幸せな人生のひとときを過ごしてきたことか。

舞台上でピアノをひたむきに弾く子どもたちの頭上には音符が天使が舞い上がるようにみえていました。田代先生と音楽で戯れあっているかのようにも見えました。アンサンブルにソロ、連弾。どれも楽しくて。

これからも、多くの方と田代先生を通してこんなステキな時間を共有できたら…と願わずにはられません。

先生に仙人になって欲しいと思っていたのは私だけではないと思います。

これからも、御身体だけは大切に、田代ピアノスタジオを続けていただけたらと思います。

田代先生、ありがとうございました！



第1部のオープニングは娘の田代あかりと姪の芦谷ゆふの4手連弾から、第2部は昨年の当教室主催のアンサンブルフェスティバルでベストアンサンブル賞を受賞した新田彩桜ちゃん、田代、あかり、芦谷ゆふの8手連弾からスタートしました。特別出演の桜田悟さん、海老原恭平さん、芦谷ゆふ、田代あかりは25周年の為に、心を込めて選曲して下さいました。

今日は25周年発表会おめでとうございます、そしてお疲れ様でした🌸

今年もこの素晴らしい発表会を親子で迎えることができたことに、本当に感謝の気持ちでいっぱいです🌸

娘も親が思うようにはなかなかいきませんが、今年は自分で少し考えながら曲に向かいあっている様子が見られ、まだまだですが本人なりのスピードで成長してるんだなと感じました。先生のお話しにあった、曲に真摯に向き合うことがもっとできるように頑張りたいと願うばかりです。

それにしても赤いハチマキならぬ赤いタスキの先生には驚きました😊それからの8手連弾、最高でした！皆さんの楽しそうに演奏される様子に、やっぱり音楽っていいなと改めて実感しました🌸

これからも先生の深い愛情のこもったレッスン、どうぞよろしくお願い致します。

今日は本当にありがとうございました。

先生もお疲れがでませんように。

25回発表会ご成功おめでとうございます！

先生の歴史の一部に関われたことが、私たちも喜びです。

今年も華やかでかっこいいオープニングから心をさらっていかれました。

桜田さんと新関さんのアンサンブルの温かさには幸せな気持ちになりました。

先生の凛々しいタスキ姿の八手連弾も素敵でした。楽しんで弾いている先生方の姿をみて、子供達もノリノリで音楽を楽しんでいました。

そしてお教室みなさんの一音一音に対するこだわりが、いつもながら本当に素晴らしかったです。

田代先生が教えてくださることを体現するのは、とても大変で努力の必要なことですが、その道筋をはっきり照らしてくださる先生に感謝しています。

あかり先生とゆふさんとの連弾…桜田さんとのアンサンブル…ご夫婦のアンサンブル…とてもいい時間を過ごすことができました。その中で、発表会に参加できたこととても感謝しています。

ステージ裏のお世話係は、古里彩乃、新田彩桜、沼田遥菜さん、OGの坂本菜帆、齋藤伶美さんも駆けつけてくれました。

発表会お疲れ様でした！25周年という節目に参加できて本当に嬉しく思います！

(中略)

最近就職活動をする上で自分と向き合っているのですが、私を形成する軸にはピアノから学んだことが大きく影響していると感じています。初めてコンクールに参加したとき、上には上がいるということを目の当たりにし、私は井の中の蛙であると気がつきました。それ以来広い視野を持ちながら、現状に満足せず自分には何が足りないのか、自分は何をしたいのかを意識し、ピアノだけでなく勉強など様々なことに向上心が芽生えました。

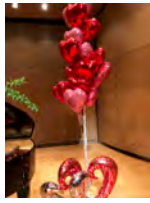
また、幼い頃はリハーサルでさえ物凄い緊張し、吐き気や腹痛に襲われていました。今では緊張の中でも自分をコントロールする術が身に付き、人前で自分を表現する時や、大勢の前に立つ時に、ピアノで身に付いた度胸が存分に生かされると感じます。

数分の演奏の為に何時間何十時間を費やし、コツコツ練習していく過程からも忍耐強さなど多くのことを学んだと思います。

また、今回元生徒のれみちゃんやなほちゃんに演奏を聴いてもらったことが本当に嬉しかったです。コンクールやステップ、継続表彰記念コンサートなど、一緒にチャレンジしていた仲間にも演奏を聴いてもらえることがこんなにも嬉しいことだと思っていなかった！一緒に頑張っていた仲間の存在は今になって心の支えにもなっています。今コンクールやステップに果敢に挑んでいる生徒さんに、今の自分や仲間が将来の自分を支える大切な存在になること、ピアノを通して感じたこと、学んだことが一生の財産になることを伝えたいと思いました!!

今回、裏方の仕事を体験してみて、演奏者のときとは違って周りがよく見えて、先生の演奏者に向ける熱い視線や、子どもたちが自分の足で立って立派に演奏している姿を感じ、とても素敵だと思いました。それぞれの想いが溢れている空間にお手伝いとして身を置くことができ、とても光栄でした。私は本当に頑張ってる子どもの側にいるのが大好きなんです！

これからもピアノで出会った仲間を大切にしていきたいと思っているので、また機会があれば携わらせていただきたいです！



朝早い時間から係りとして来て下さったママ達が、持ち場の仕事を手際よく済ませた後、ステージにバルーンを飾って下さいました。バルーンを準備するのに前日も集まったとのこと。有難いことです。ここでみなさまからのお心遣いを頂いたことで私は充分感動し安心しておりました。そして、二部演奏終了後に、私からのサプライズとして、10年間アンサンブルを支えて下さったバイオリンの桜田悟さん、教室の最長老でその礎を作って下さった三輪幸子さん、子供の為に本物を求め続けてコンペにすでに11回参加している有永真由美さんを表彰致しました。そのあと、今度は有永さんがステージに出たので私の頭の中は「???'」となりました。そして、有永さんからのスピーチとみなさんからの温かい贈り物を頂きました。思ってもいないことだったので、私はボロボロになってしまいました。本当に有難うございました。頂いたカードやスタンプのツリーは宝物になりました♡大事にします!

25周年の盛大な発表会が終わってしまい、まだ余韻に浸っているのですが、、、

先生♡サプライズ本当にびっくりしてしまいました。何の素振りもなくこんなサプライズを用意してくださっていたなんて、、、先生からの感謝状を読み返してはまたまた感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

今回私達のサプライズは門下のお母様方が本当に迅速な対応をしてくれて、沢山協力してくれました。普段は殆どお会いできないのに、先生に何かできるなら是非に!!と皆さん同じ思いでタックを組めた事、本当に凄い!!と思いました。

田代ピアノ教室のママパパは本当に凄いです!!

そして、今回サプライズ成功の鍵、あかり先生も沢山力を貸して下さいました。

先生のパソコンからレッスンのスケジュールをハッキングしてもらえた事で、みんなの時間帯が把握出来て回収作業がスムーズに出来たのです。

そして、リハーサルの時に要くんのお部屋を私達に開放して下さった事で、更にスムーズに話も進んでいけました。本当に有り難かったです。

めりちゃんママはめりちゃんを受験直前にも関わらず、何度も足を運んで一緒に考えてくれました。めりちゃんママも、本当に凄い感謝でした!!

まだまだみんなが協力してくれた裏話は沢山あって、、、先生に感謝の気持ちを伝える時ならば何か手伝わせて♡という気持ちが沢山で本当に素敵なお仲間ととてもとても感じました!!

サプライズ、先生と、ママさん、桜田さんの積み重ねてきた歴史を思うと、本当に胸が一杯になりました。

今回は、25周年ということで、2つのサプライズのお話をいただきました。

ひとつは、田代先生からの表彰状授与のサプライズ、もうひとつは、有永さん・上田さんを中心とした生徒の皆さんからのサプライズ、どちらもこっそりと呼ばれ、お相手には内緒にしたい、ということでした。

さて、どちらを先にしようか、どのようにしたらよいか・・・ととても迷いました。

そして、あのようなエンディングになったのですが・・・本当に素晴らしかったです。

このお話を伺ったとき、私は、お互いが同じような企画を考えていらしたことに、驚きとともに、なんともいえない温かい気持ちになり、感動しました。

中前浩子先生より

お教室の歴史、その中でのお絆、田代先生の大きな愛情、音楽への情熱…今年はずっと以上に胸が熱くなりました。
(中略)

あかり先生とゆふ先生の連弾や、サプライズアンサンブル、感動の表彰式や、田代先生と子どもたちの愛情の絆、そしてすべての演奏に心から感動しました。
田代先生、ありがとうございます

表彰状授与と、先生へのサプライズ、とても感動的でした。

田代先生とご縁をいただいてからもう何年もたつのに、あまりお手伝いもできず、ややアウトサイダー的な私ですが、これまで多くの方が教室を盛り立てて来られたことを思い、私までちょっと涙腺が緩みました。

長丁場でしたが、すばらしい1日でした。

発表会のたびに、この教室に来て良かったと思います。田代先生、お疲れのことと思いますが、これからもどうぞよろしく願いいたします。

25周年記念発表会おめでとうございます！
 客席から楽しませて頂き、沢山の優秀な生徒さんたちの音楽に感動致しました。
 指導者としての情熱(先生の場合は情念)が音色から伝わってきて、胸がいっぱいになり、涙が止まらなくなりました！
 今も涙を堪えて書いています。
 音楽って、どんな時も人を前向きに成長させてくれる、そして、同じ価値観で心が通じ合う高尚な趣味です。
 田代先生とご縁があったからこそ、くすぶっていた音楽の種に火がついて、次から次へと羽ばたき続ける姿！

そんな好循環を生み出す最高のステージでした。
 心よりおめでとうございます！！

村木 裕子先生より



発表会に沢山の温かいお心が届きました。一番右の作品は押し花作家の友人が毎年届けてくれるウェルカムボードです。多くのおみなさまの温かいお気持ちに包まれて、受付から華やかになりました。有難うございました♥

ゼロから始める! 譜読み講座

～「さあ弾いてみよう」のその前にしておきたいこと

4月8日(日) 13:30～15:30
 さわやかちば県民プラザ 多目的室
 参加費：子供1500円 大人2500円

娘あかりが、みなさまとアンサンブルを一緒にやりながら、垣間見えたこと、足りないもの、身につけたほうがいいこと、音楽の先輩として伝えたいことなどが詰まった講座です。肩苦しい雰囲気ではありませんので、田代組の気楽な勉強会と思って奮ってご参加下さい。
 田代も共に学びます！

流山地区ステップ

6月24日(日)に流山生涯学習センターにおいて、流山地区ステップが開催されます。発表会直後に、「流山ステップに出たいです。曲を選んで下さい。」とメールを頂き、嬉しく思いました。田代がお声掛けをした人だけが参加すると思われる方もいらっしゃるようですが、そうではありません。どうぞ、どんどん参加して、発表の場を増やして下さい。今回のトークコンサートピアニストは大嶺未来さん。どんな演奏をして下さるのか、楽しみです！

180320

ステップ参加

稲垣光希 (フリー5)
 稲垣朱音 (フリー5)
 石井美有 (フリー10)

発表会前にリハーサル代わりに続々とステップに参加している様子(市川に6名、柏の葉に18名)はnewsletter前号でお知らせしました。石井美有ちゃんは日立ステップ(2/17)、稲垣光希、稲垣朱音さんは船橋2月ステップ(2/24)に参加しました。

石井美有、稲垣光希さんは、今回、継続45回表彰を受けました。おめでとう！

「僕のモーツァルト」

音楽劇



音楽劇「僕のモーツァルト」が3月10,11日とサントリールブルーローズホールにて開催されました。寸劇を挟みながらモーツァルトのオペラから出演者が歌い、その全てを赤松林太郎先生が「一人オーケストラ」で伴奏されました。教室からは石井美有、有永音羽ちゃんとママ、北川愛梨ちゃんとママが行きました。

卒業おめでとう！



小学校卒業

石井美有→

←北川愛梨

←齋木桜子

←松永偲歩



編集後記

今回の発表会は久しぶりの参加者もいました。その一人は就職、結婚で3年ぶりの参加となった鶏内菜奈子ちゃん。

「こんなに真剣に聴いて頂けるとは思ってもみなかった。聴く人たちの姿勢も変わってきてる。」と感じたそうです。もう一人は音楽高校受験体制で2年ぶりの参加となった上田萌莉ちゃん。播本先生のお陰ですっかり演奏スタイルが変わっており、びっくりしました。会場のお客様からも

「芸高に合格された上田萌莉さんの演奏は心から感動するものでした。一つことを極めることの厳しさ、それに負けずに努力し続け乗り越えた人だけが見える景色、それを教えてくれたのも、いつでも心の支えになってくれたのも田代先生のだったのだろうなと感じました。」とメールを頂きました。最後に、左下の写真はたった1度きりの合わせ



をした8手連弾の4人。全員マスクです(笑)私はインフルエンザからの病み上がりの日でした。こんな中欠席者無しで発表会が開催出来た事を本当に嬉しく思いました。